



前期高齢者の医療費分析

株式会社PREVENT

お問い合わせ

<https://prevent.co.jp/contact/>

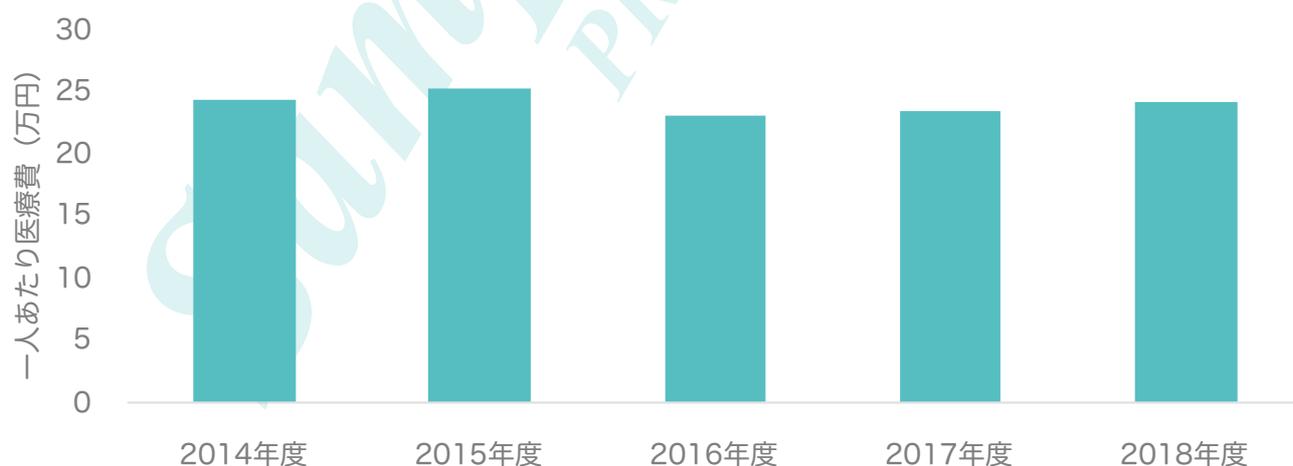
医療費の推移



人数の推移

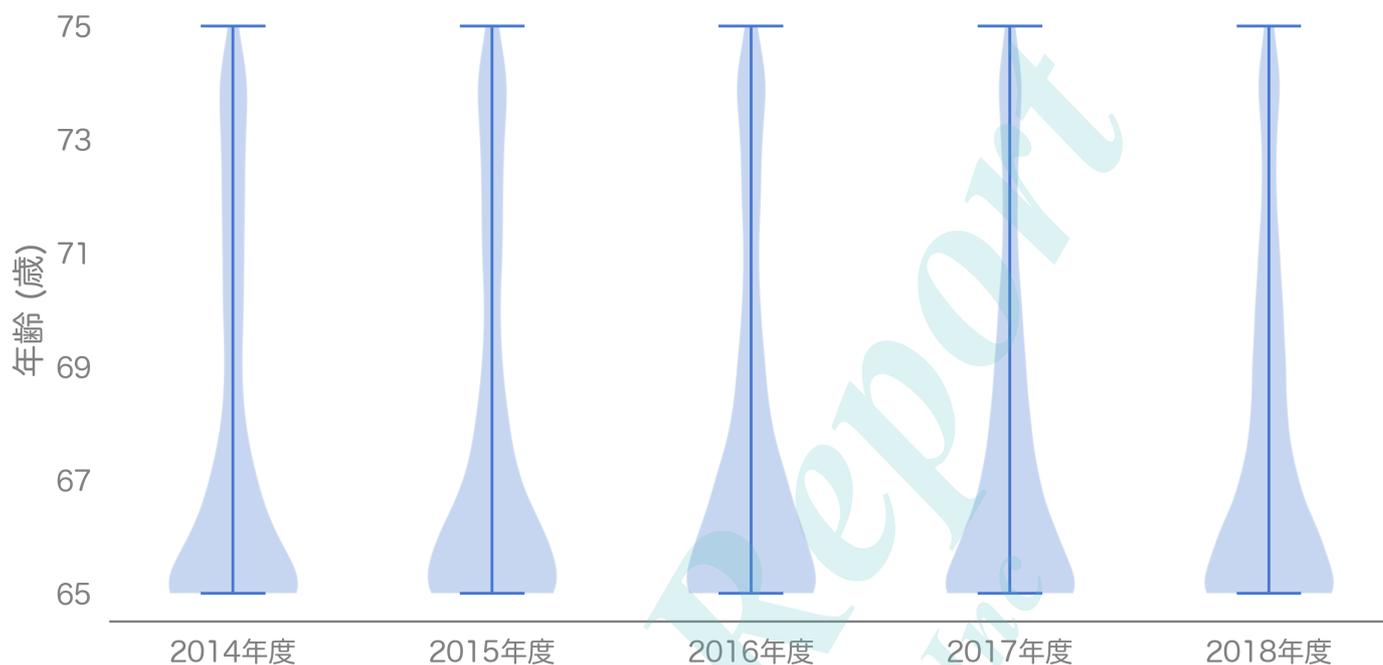


一人あたり医療費の推移



65歳以上の人数が年々増加し、発行レセプト件数も増加していることから、医療費は増加傾向にある。一人あたり医療費は25万円前後で推移している。

65歳以上の年齢分布

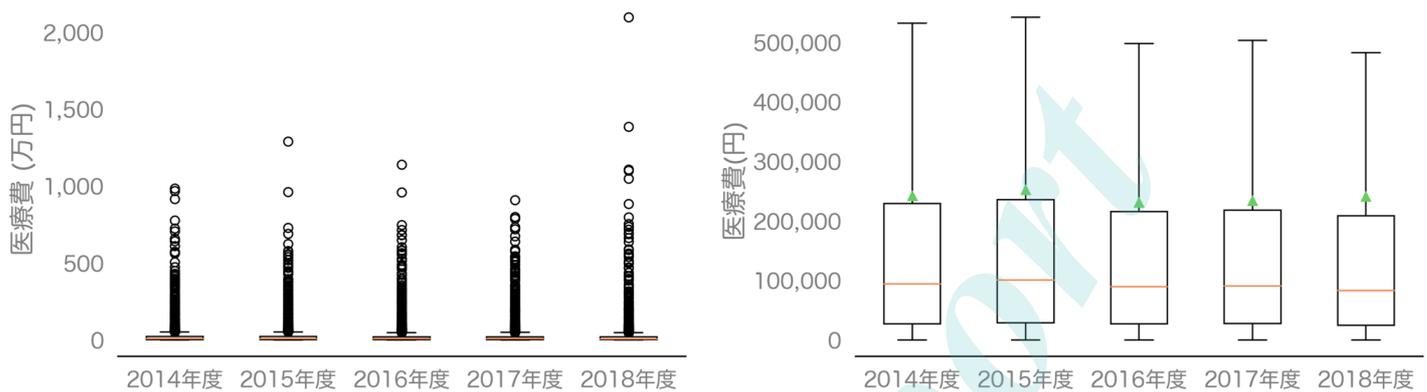


年齢	65歳	66歳	67歳	68歳	69歳	70歳	71歳	72歳	73歳	74歳	75歳
2014年度	1357	640	370	177	131	170	172	187	189	257	70
2015年度	1173	835	394	252	152	114	161	163	177	257	92
2016年度	1188	819	555	298	219	143	114	153	163	261	90
2017年度	1312	790	481	347	269	207	131	123	151	217	84
2018年度	1288	874	480	313	292	245	188	125	125	210	82

上図は横軸に年度、縦軸に年齢をとり、その年度における年齢人数分布を示す。下表は各年度における年齢別の人数を示す。

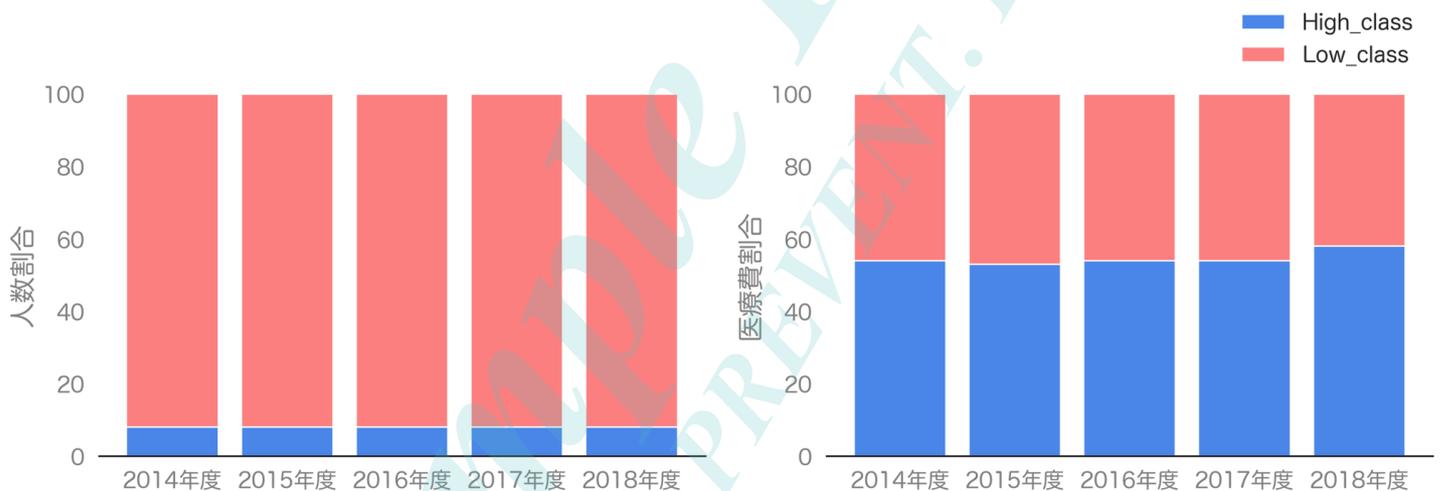
65歳から70歳の人数が年々増加傾向にあり、年齢分布がピラミット型から釣り鐘型に変化していく様子がみてとれる。70歳から75歳以上については大きな年次変化なく推移している。

各年度の医療費分布



※ 年度ごとに個人医療費を箱ひげ図で示している。左図は全体を、右図はヒゲの上限（第3四分位数 + 1.5 * IQR）までの範囲で拡大したものです。オレンジ線は中央値を、緑三角は平均値を示す。

高額医療費使用者の人数と医療費の関係



※ 個人医療費分布から第3四分位数+1.5*IQR以上を高額医療費使用者（High_class）とし、それ以外を Low_classと定義した

65歳以上の個人医療費は、約1000万円を上限に幅広く分布している。2018年に1500万円や2000万円などの超高額医療費使用者が存在する。

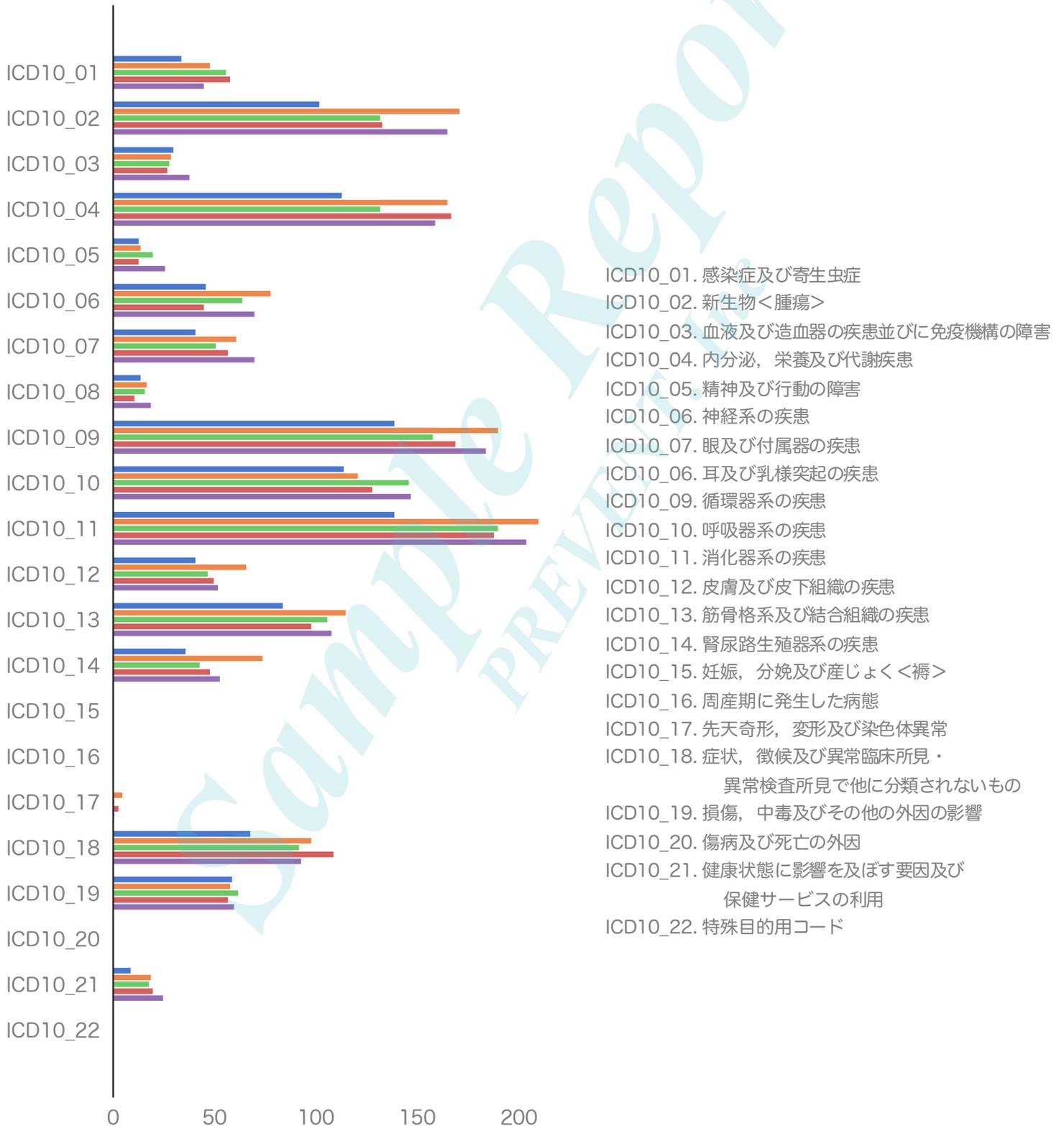
個人医療費の中央値は15万円前後で推移している。

65歳以上における高額医療費使用者は全体の約10%であり、全体医療費の約60%を占めている。

65歳以上の疾患別出現数

- 疾患別出現数は、医科レセプト及びDPCレセプトから傷病名コードを取得し、ICD10コードに変換したのちに集計を行なっている
- 疾患疑いは集計から除外している
- 傷病名コードの記載がないものは集計から除外している

- color bar = {青: 2014年度、橙: 2015年度、緑: 2016年度、赤: 2017年度、紫: 2018年度}



- ICD10_01. 感染症及び寄生虫症
- ICD10_02. 新生物<腫瘍>
- ICD10_03. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害
- ICD10_04. 内分泌、栄養及び代謝疾患
- ICD10_05. 精神及び行動の障害
- ICD10_06. 神経系の疾患
- ICD10_07. 眼及び付属器の疾患
- ICD10_08. 耳及び乳様突起の疾患
- ICD10_09. 循環器系の疾患
- ICD10_10. 呼吸器系の疾患
- ICD10_11. 消化器系の疾患
- ICD10_12. 皮膚及び皮下組織の疾患
- ICD10_13. 筋骨格系及び結合組織の疾患
- ICD10_14. 腎尿路生殖器系の疾患
- ICD10_15. 妊娠、分娩及び産じょく<褥>
- ICD10_16. 周産期に発生した病態
- ICD10_17. 先天奇形、変形及び染色体異常
- ICD10_18. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
- ICD10_19. 損傷、中毒及びその他の外因の影響
- ICD10_20. 傷病及び死亡の外因
- ICD10_21. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用
- ICD10_22. 特殊目的用コード

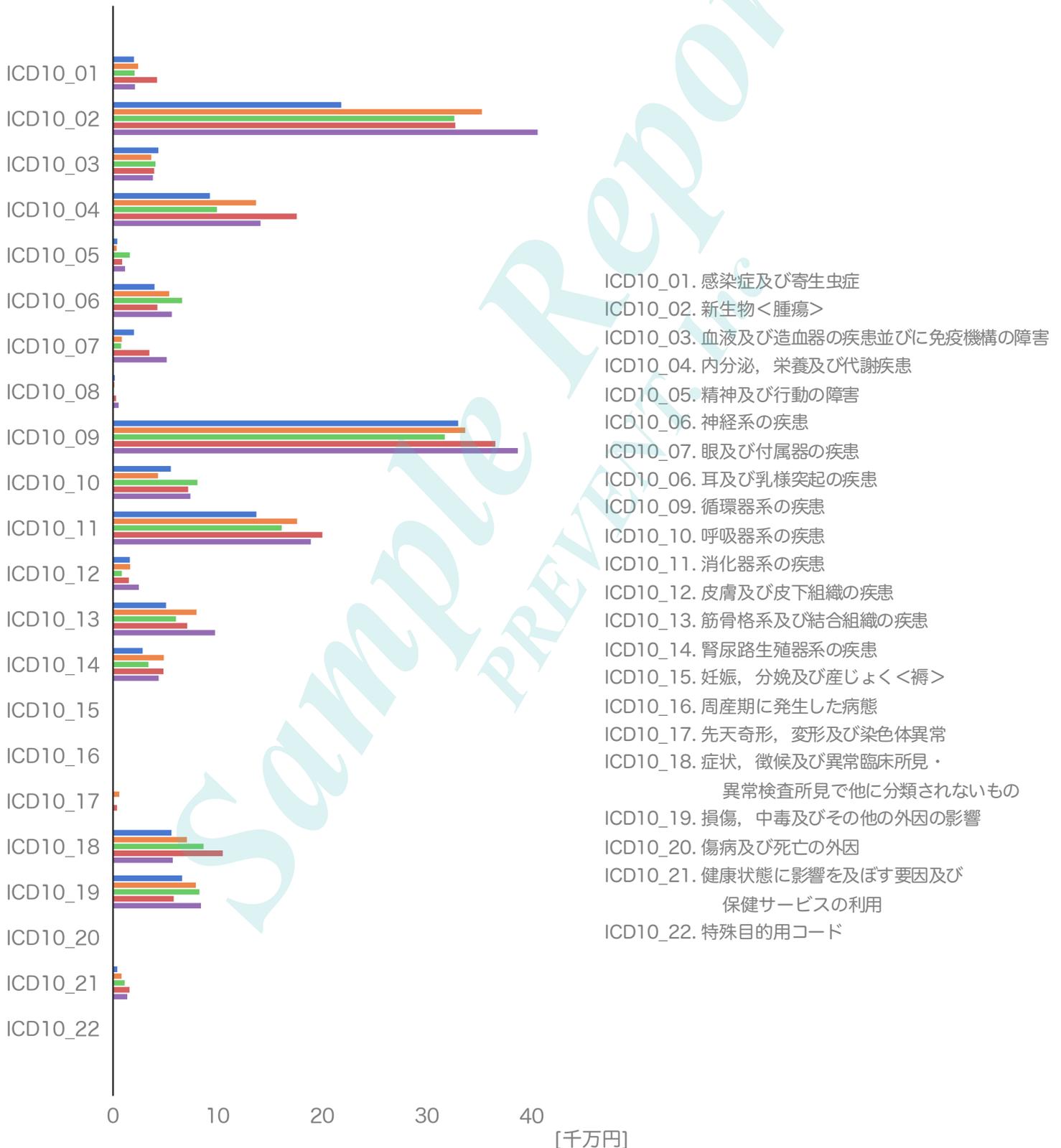
65歳以上の疾患別医療費

- 疾患別医療費は、医科レセプト及びDPCレセプトから傷病名コードを取得し、ICD10コードに変換したのちに集計を行なっている

- 疾患疑いは集計から除外している

- 傷病名コードの記載がないものは集計から除外している

- color bar = {青: 2014年度、橙: 2015年度、緑: 2016年度、赤: 2017年度、紫: 2018年度}



- ICD10_01. 感染症及び寄生虫症
- ICD10_02. 新生物<腫瘍>
- ICD10_03. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害
- ICD10_04. 内分泌, 栄養及び代謝疾患
- ICD10_05. 精神及び行動の障害
- ICD10_06. 神経系の疾患
- ICD10_07. 眼及び付属器の疾患
- ICD10_08. 耳及び乳様突起の疾患
- ICD10_09. 循環器系の疾患
- ICD10_10. 呼吸器系の疾患
- ICD10_11. 消化器系の疾患
- ICD10_12. 皮膚及び皮下組織の疾患
- ICD10_13. 筋骨格系及び結合組織の疾患
- ICD10_14. 腎尿路生殖器系の疾患
- ICD10_15. 妊娠, 分娩及び産じょく<褥>
- ICD10_16. 周産期に発生した病態
- ICD10_17. 先天奇形, 変形及び染色体異常
- ICD10_18. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
- ICD10_19. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響
- ICD10_20. 傷病及び死亡の外因
- ICD10_21. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用
- ICD10_22. 特殊目的用コード